

朝日町エコミュージアムコアセンター「創遊館」

エコミュージアムルームだより



発行日 平成19年6月18日 発行 朝日町役場政策推進課 編集 NPO法人朝日町エコミュージアム協会
エコミュージアムルーム電話&FAX 0237-67-2128 エコミュージアム協会 HP <http://www12.ocn.ne.jp/~a-ecom/>

第7号

エコミュージアムルーム(通称エコルーム)では、エコミュージアムの総合案内とエコミュージアムに関する調査・研究、資料収集・保存、普及などの業務を行っています。NPO法人朝日町エコミュージアム協会が朝日町より受託して運営しております。開館 9:00~17:00 月曜日

これからの催しのお知らせ

《おらほの最上川学 五百川峡谷編⑥》

青^{あお}芋糸とり体験 と 重要文化財“佐竹家住宅”の見学会

今年1回目の最上川学では、佐竹家住宅(当主佐竹恒雄氏)を訪ねて建物や舟運の歴史を学ぶと共に、青芋作業のVTR『和田新五郎さんの青芋』をもとに刈り取りや糸とり作業も体験してみます。

朝日町のあちこちに自生する青芋。この青芋からとった糸は「五百川芋」と呼ばれ、かつて(江戸~明治期)の最上川舟運の代表的な積荷でした。京都の北の天満宮には、当時巨額な取引をしていた大谷の大庄屋鈴木清助が商仲間と家内安全等を祈り奉納した石灯籠が現存します。また、西五百川郷の大庄屋佐竹長右衛門家は、青芋や年貢米を載せた米沢藩の安全な通船を図る「御通船差配役」を務めていました。

※ 当日佐竹家住宅については、文化財マップ作り調査(東北芸術工科大学文化財修復センター、朝日町教育委員会、朝日町エコミュージアム協会)も行われます。専門的な調査の様子も見学できます。

期日 7月15日(日) 9:00~14:00頃 定員 20人(申込順)
参加費 大人 1,500円 高校生以下 1,200円(弁当、保険、お茶代別)
締切り 7月10日(火) お申込・お問合せは エコルーム

主催 NPO法人朝日町エコミュージアム協会

共催 朝日町 朝日町教育委員会 後援 朝日町エコミュージアム案内人の会



重要文化財 佐竹家住宅

《ホタル鑑賞会のお知らせ》

ホタルの季節になりました。今年も高田地区で鑑賞会が行われます。みなさん、どうぞおでかけ下さい!

- ・高田地区 6月24日 “蛍の夕べ” 高田公民館周辺 問い合わせ 佐竹庄吉さん 67-3851
- ・下芦沢地区 決まり次第エコミュージアム協会ホームページでお知らせします

アドレス <http://www12.ocn.ne.jp/~a-ecom/>

※場所のご不明な方はご案内いたしますので、午後7時30分までエコルームにお集まりください。

※下芦沢地区の蛍も6月下旬~7月上旬ごろが見頃です。ぜひおでかけ下さい。

五百川峡谷ビューポイントのご紹介

「川通稲荷様からの眺め」

教えて下さった方 / 横山昭男さん(山形大学名誉教授)

「春先の水の豊富なとき、たくさんの米沢藩の川船が往来したであろう。ダムなどによる水の調節もなかった時代なので、その安全を祈るため、この神社は川船衆の信仰を集めていた。」



エコミュージアム案内利用状況(平成19年度 4月~5月)

- 4月 東北芸術工科大学 建築・環境デザイン学科 90人
東北芸術工科大学 文化財保存修復研究センター 7人
- 5月 大谷小学校1・2年生 31人 / 朝日中学校1年生 89人 / 西五百川小学校3年生 18人
東北芸術工科大学保護者会 40人